

地域包括支援センター地域課題① 地域の見守り体制

地域課題	会議等できかれた声	データ 資料
<p>独居、高齢者世帯、身寄りなし、障害の子供と同居、生活困窮、虐待を受けている等の高齢者が多くなっている。また、近隣から孤立している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員会議で、3日間訪問したが返答がないから心配したことがある。 ・民生委員会議で、身寄りがいないため緊急連絡先を依頼されたことがある。 ・災害時に地域とつながってほしい。 ・配偶者の死亡後、独居となり地域との関わりがないため問題が大きくなってから包括支援センターに相談が入るが多い。 ・介護支援専門員や警察からの虐待の相談が増えている。 ・令和4年度では大泉の転入者世帯に虐待が発生している。 	<p>【資料3-①】 独居高齢者数、寝たきり者数 認知症高齢者数</p> <p>【資料3-②】 安否不明対応件数 あんきじゃんネットワーク実績(福祉課) 緊急通報システムの実績(福祉課)</p> <p>【資料3-④】 虐待通報件数 成年後見制度の市長申し立て件数</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○第3次北杜市総合計画 地域共生社会の実現の中に地域住民等による見守り体制の構築 ○第4次北杜市地域福祉計画 地域の見守り体制の強化 ○第6次ほくとゆうゆうふれあい計画 安心・安全な暮らしの確保の中で見守りネットワークの構築 		

地域包括支援センター地域課題② 認知症

地域課題	会議等で出されたこと	データ 資料
<p>認知症高齢者や認知症独居高齢者の増加、徘徊後発見されない方がいる、免許証を返納せず交通事故を起こす方がいるなど認知症を見守る体制が十分ではない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症独居の方の見守りの相談が包括に寄せられるが体制が整っていない。(個々で対応中) ・認知症高齢者を地域で支える仕組みがあると在宅生活が継続できる。 ・認知症サポーターを養成しているが認知症を支える活動になっていない。(チームオレンジ立ち上げ奮闘中) ・警察からの認知症等情報提供書が増えている。 ・認知症になっても移動手段がないことや認知症の認識がないため運転免許証を返納しないで運転をしている高齢者がいる。その結果、車での徘徊につながったり、交通事故につながるケースがあるが対応が困難。 ・民生委員会議で認知症の方の徘徊が話題にあがったが地区で見守りしている。 	<p>【資料3-①】 認知症高齢者数</p> <p>【資料3-②】 新規介護申請の相談理由</p> <p>【資料3-③】 認知症高齢者等情報提供書 認知症サポーター養成数 認知症に関する社会資源数</p>

○第3次北杜市総合計画

在宅生活支援の充実の中で認知症対策の充実を図る

○第6次ほくとゆうゆうふれあい計画の認知症総合支援事業で展開中

地域包括支援センター地域課題③ 医療・介護サービス不足

地域課題	会議等できかれた声	データ 資料
<p>高齢者の増加、介護保険要支援要介護認定者等が増加しているが医療・介護サービスが不足し、サービスを待機している方がいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年より様々な会議等で深刻な人材不足の声がある。(通所介護 短期入所 訪問介護 訪問看護 介護支援専門員等) ・介護保険計画には小規模多機能型居宅介護を増やす計画があるが参入する事業所がない。 ・老人保健施設や認知症対応型共同介護が特養の待機場所になっているため施設の利用が困難。 	<p>【資料3-③】 介護認定率 新規介護保険申請理由</p> <p>【資料3-④】 北杜市社会資源数</p>

- 第3次北杜市総合計画
介護保険サービスの提供体制の確保(入職促進、資質向上、定着促進)
- 第6次ほくとゆうゆうふれあい計画
介護人材確保対策、在宅医療・介護推進事業で展開中、
- 第7次ほくとゆうゆうふれあい計画・事業所調査(53箇所)の分析結果を踏まえる必要あり。

地域包括支援センター地域課題④ 生活支援

地域課題	会議等で出された声	データ 資料
<p>ちょっとした生活の困り事に対応できる身近にある住民主体のサービスが増えていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者はゴミ出しが大変。ゴミ屋敷もある。高齢者がゴミを出しやすくするための環境が必要である。 ・お弁当宅配業者があるが地域的な隔りがある。 ・身近な地域で通え、集まれる場所があるとよい。(筋力元気あつぷ事業や通所介護や通所リハビリなど終了後に利用できるように) ・買い物、病院受診、行政の手続き、介護予防教室等に外出するための交通手段が足りない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○第3次北杜市総合計画 在宅生活の支援の充実、公共交通網の整備・活用促進(交通弱者への支援) ○第4次北杜市地域福祉計画 生活の不安を軽減する支援の充実 ○第6次ほくとゆうゆうふれあい計画 生活支援体制整備事業を展開中 第1層生活支援コーディネーター配置 第2層生活支援コーディネーターを北杜市社会福祉協議会に委託 </div>	<p>【資料3-④】 社会資源数</p>

地域包括支援センター地域課題⑤ 権利擁護

地域課題	会議等で出された声	データ 資料
<p>認知症の方、身寄りのない方、虐待の増加により成年後見制度が必要になっている高齢者が増加しているが市民に成年後見制度が浸透しない。</p>	<p>・独居で認知機能の低下があり生活に支障が出てきているが、身寄りがあるが支援を拒む親族やまったく身寄りのいない方が増えている。</p> <p>・市内で後見人になる方が少ないので市外の後見人に依頼することが多い。</p>	<p>【資料3-④】 権利擁護相談数 成年後見制度の市長申し立て件数</p>
<p>○第3次北杜市総合計画 地域共生社会の実現の中で虐待防止、成年後見制度の利用促進</p> <p>○第4次北杜市地域福祉計画 人権擁護と権利擁護の充実、北杜市社会福祉競技会に中核機関を委託</p> <p>○第6次ほくとゆうゆうふれあい計画 認知症高齢者等の権利擁護に関する取り組みの推進</p>		

今後のスケジュール(案)

- 地域包括支援センターで共通した地域課題の整理を行う。
- 次回の地域ケア推進会議において、地域課題の解決策を検討する。